

かすがい



市議会 だより

令和5年 第4回定例会 (9月8日～9月29日)

第**126**号
2023年(令和5年)11月

もくじ

議案の概要……………2
一般質問……………4

表紙写真募集中 詳しくは8ページへ



私達、春日井生まれの春日井育ち



昭和18年生まれの80才です

「私達、春日井生まれの春日井育ち、昭和18年生まれの80才です」

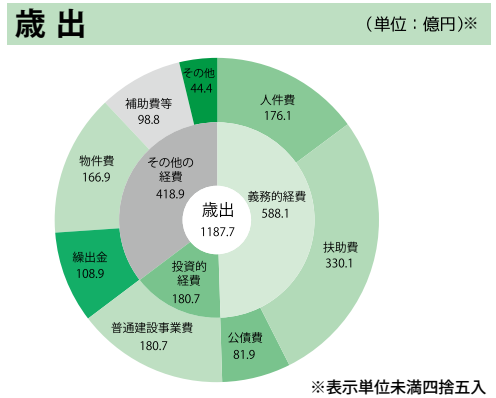
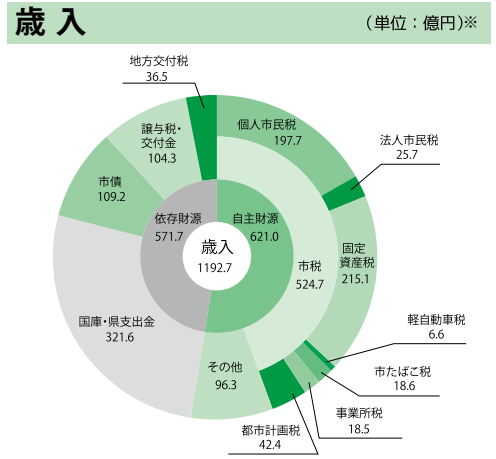
篠木小学校6年2組、高齢ということもあり、最後のクラス会として5月31日春日井駅近くのお店で集まりました。春日井市制80周年ということもあり応募いたしました。(春日井市と同いどし!!)

撮影場所：春日井駅近くの店舗

議案の概要

今定例会では、令和4年度決算11件、令和5年度補正予算案3件のほか、条例案3件、一般議案3件、報告12件、人事案件1件、議員提出議案3件が提出されました。(議案の中から一部ピックアップして掲載しています。)

令和4年度一般会計決算の内訳



認定第7号
 令和4年度
 春日井インター北企業用地整備事業
 特別会計歳入歳出決算



決算額 434万円

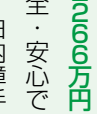
認定第1号
 令和4年度
 一般会計歳入歳出決算
 「交通安全施設設置」



決算額 1億3189万円

交通安全対策として、道路照明灯や防護柵等の交通安全施設の設置とともに、子どもに配慮した道路の整備では、朝宮線、如意申線、下原線及び下条線の計4路線において自転車通行空間の設計業務、通学路の路面カラー塗装、春日井小学校近辺において防護柵の改修が行われています。

認定第9号
 令和4年度
 春日井市民病院事業会計決算
 「器械備品の購入」



決算額 4億2266万円

春日井インター北企業用地整備事業は、さらなる企業の誘致を進めるため、都市計画マスタープランにおいて産業誘導ゾーンに位置付けている春日井インター北側地区での大規模事業用地の整備を行うものです。
 令和4年度は、造成工事に向けて、宅盤整備の実施設計が進められました。

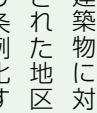
第7号議案
 令和5年度
 一般会計補正予算(第5号)
 「自転車用ヘルメット購入費補助」



補正額 500万円

交通安全対策のための自転車用ヘルメットの購入費補助について、当初見込んでいた件数を大幅に上回る申請があり、着用促進をさらに進めるため、2500件分を補正するため計上するものです。
「資源回収団体奨励金」
 補正額 200万円
 家庭から排出される紙ごみ等の減量及び再利用に係る活動の促進を図るため、区町内会や子ども会等が丸となった取り組む資源回収活動に対して、収集量に応じて1キログラム当たり5円の奨励金を交付するものです。本年10月以降も引き続き事業を継続するため、当初の予定額である200万円から400万円に拡充されます。

第7号議案
 鷹来、牛山、小野、八幡、神領、山王小学校校舎の理科室、図工室、家庭科室、書道室などに空調機を設置するもの。



とともに、既設空調機を更新する工事を行うため、2億7850万円を補正予算として計上するものです。
 また、中学校においては、鷹来、柏原中学校校舎の既設空調機を更新する工事を行うため6750万円を補正予算として計上するものです。
第7号議案
 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
 ことども家庭庁の設置に伴う諸規定の改正に伴い、主務大臣を変更する等、規定を整備するものです。



第78号議案

デスク等の取得について

取得価格

3000万円



現在、春日井市梅ヶ坪町にある消防署を春日井市北城町に移転する工事が進められています。新消防署開署に伴い、机・椅子・ロッカー・収納棚等の備品を揃えるために取得するものです。組み立て・設置費用も含まれます。

第79号議案

展示ケースの取得について

取得価格

1755万円



春日井市松河戸町にある道風記念館の展示ケースが老朽化し、すでに蛍光灯等の部品が入手できない状況になっていることから、新たに展示ケース12台を取得するものです。

人事案件

任期満了に伴い、固定資産評価審査委員会委員に伊藤栄治氏の選任に同意しました。

※決算額、補正額、取得価格は一千万円未満を切り捨てて表示しています。

◆議案等の議決結果
議案

議決結果	議案番号	件名
決 算 11件		
認定(多数)	認定第1号	令和4年度一般会計歳入歳出決算
認定(全員)	認定第2号	令和4年度公共用地先行取得事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第3号	令和4年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第4号	令和4年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第5号	令和4年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第6号	令和4年度民家防音事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第7号	令和4年度春日井インター北企業用地整備事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第8号	令和4年度潮見坂平和公園事業特別会計歳入歳出決算
認定(多数)	認定第9号	令和4年度春日井市民病院事業会計決算
認定(多数)	認定第10号	令和4年度水道事業会計決算
認定(多数)	認定第11号	令和4年度公共下水道事業会計決算
補正予算案 3件		
可決(全員)	第72号議案	令和5年度一般会計補正予算(第5号)
可決(全員)	第73号議案	令和5年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

議決結果	議案番号	件名
可決(多数)	第74号議案	令和5年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
条例案 3件		
可決(全員)	第75号議案	社会福祉施設条例の一部を改正する条例
可決(全員)	第76号議案	家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
可決(全員)	第77号議案	地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例
一般議案 3件		
可決(全員)	第78号議案	デスク等の取得
可決(全員)	第79号議案	展示ケースの取得
可決(全員)	第80号議案	令和4年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分
人事案件 1件		
同意(全員)	第81号議案	固定資産評価審査委員会委員の選任の同意
議員提出議案 3件		
可決(全員)	議員提出第2号議案	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める意見書
可決(全員)	議員提出第3号議案	国の私学助成の拡充に関する意見書
可決(全員)	議員提出第4号議案	愛知県の私学助成の拡充に関する意見書

請願

議決結果	請願番号	請願名
採 択	請願第2号	定数改善計画の早期策定・実施と義務教育費国庫負担制度の堅持及び拡充を求める請願書
採 択	請願第3号	私立高校に子どもを通わせる保護者に対する授業料助成金の拡充を求める請願書

※市議会のホームページで議案の詳細をご覧ください。 <https://www.city.kasugai.lg.jp/shisei/gyousei/1008142/index.html>



◆議案等の表決結果

※議案について賛否の分かれた案件のみ掲載しています。 ※「○」…賛成、「×」…反対、「-」…棄権等の意味です。
※共産党=日本共産党春日井市議会議員団の略です。 ※議長は採決に加わりません。

会派名	春日井自民クラブ					公明党				市民クラブ				自由クラブ				橙進クラブ			共産党			無会派											
氏名	梶田正直	安達保子	堀尾国大	前田学	長谷川達也	長縄典夫	大村勝人	日比野成利	小林宣子	石飛厚治	田口佳子	小嶋小百合	鈴木宏幸	伊藤杏奈	村上慎一郎	小原哉	金澤陽貴	梶田高由	加納満	林克巳	友松孝雄	鈴木貴之	鈴木秀尚	加藤貴章	鬼頭宏明	石田裕信	原田祐治	伊藤建治	長谷和哉	奥村昇次	鈴木昭紀	犬塚貴司			
認定第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第74号議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

一般質問

今回の定例会では、17人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、37項目の質問を行いました。



市政全般にわたる問題について質問します

1 市内の学校、公園のグラウンドの釘、杭について

質問者 春日井自民クラブ まえだ 学

担当 公園緑地課・スポーツ課・教育総務課

【質問】昨今、各地で校庭やグラウンドなどで目印に打ち込んだと思える釘や杭にかかわる事故が起きています。春日井市において、市内の小中学校のグラウンド、公園、その他グラウンドにおいて釘や杭の危険物がないか調査を行ったか。また、調査方法など調査状況の詳細と、管理者である春日井市の今後の対応策について問う。

【答弁】学校では目視と金属探知機により、31校で2130本の釘を除去しました。今後、定期点検の他、団体が釘等を使う際は原則除去するよう促します。公園では、466公園を目視調査し、46公園で514本の目印を確認、危険な釘等を5本除去しました。今後目印を設置する際は申請書を提出いただき、用途不明な釘等が放置されないよう周知徹底します。屋外グラウンドでは、16か所の目視点検を実施し、2本の杭を除去しました。今後、競技実施に必要となる安全な目印は市が管理し、定期的に調査を行います。

【その他の質問事項】

■(株)ホテルプラザ勝川の経営状況と今後の対応について

2 都市緑化植物園の大久手池（ボート池）木道撤去について

質問者 無会派 奥村 昇次

担当 野外教育センター

【質問】植物園ボート池の木道は、水辺のラクウショウや魚が間近に見られ、目前に愛知高原国定公園の春日井三山が見渡せる植物園での最高のビューポイントの一つで、愛知県「景観資源リスト」にも指定されている。市の木道撤去が今年計画されていることに対し、見直し要請する市民署名が現時点2700人を超えている。市民参加で更新費用を削減し、木道撤去見直しを問う。

【答弁】都市緑化植物園の木製散策デッキは、昭和63年の開園にあわせて整備され、水辺で湿気にさらされる等により経年劣化が進行し、十分な安全の確保が難しくなってきたことから撤去するもので、現在のところ再整備の予定はありません。都市緑化植物園は、たくさんの見所がある魅力的な施設として、今後も多くの皆様にご利用いただけるものと考えており、総合的な観点から整備を進めていきます。

【その他の質問事項】

■弥勒山のトイレについて

3 本市さわやか収集事業実施要綱の見直しについて

質問者 無会派 はせ かずや

担当 清掃事業所

【質問】高齢者ごみ出し支援のさわやか収集事業は、約20年を経過した。高齢化社会の進展により老老介護の生活形態はさまざまであり、その実施要綱の見直しが必要だ。親族や近所からの支援という項目も不明確であり、申請から決定までのプロセスにも課題が残る。福祉部局との協働や要件の緩和により収集件数を増やす収集体制構築が必要と考えるが市のご所見を問う。

【答弁】さわやか収集の申請件数は増加傾向にあり、今後も更に利用世帯件数が増加することが予測されることから、審査方法などの事務手続や収集体制の再構築及び収集車両の配備が課題と考えています。現在、近隣自治体のごみ出し支援制度を調査しているところであり、健康福祉部と連携し、要件緩和や収集体制の再構築など、実施要綱及び事業の見直しを検討していきます。

【その他の質問事項】

■医療的ケアが必要な幼児児童生徒の支援について

4 本市のデジタル技術活用推進について

質問者 公明党 日比野 なるとし

担当 デジタル推進課

【質問】少子高齢化に伴い、生産年齢人口が減少しています。将来的に市の職員数も限られる中、市の業務を維持するためにデジタル化は不可欠です。国からも自治体のDX推進が極めて重要と示されており、そのような状況の中で、本市の各分野におけるデジタル技術の導入状況と今後の新たなデジタル技術への取り組みについて伺います。

【答弁】市民サービス向上は母子保健オンライン相談、LINEの情報提供の充実、保育園のスマートフォン出欠連絡、学校のAI型学習教材導入、国のプロジェクト参画による市内建物3D化等があり、効率化はBPR、事務の電子決裁化検討等があります。少子高齢化等でサービス多様化が進む中、システム統一・標準化に取り組むとともに、組織横断的な体制を構築する中でプロジェクトを設置し、担い手育成では、dXに取り組むための様々な研修を実施します。



一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をたずねるため行われるものです。各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。（一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。）

5 障がい者・高齢者の投票環境の向上について

質問者 公明党 大村 まさと

担当 総務課

【質問】全ての市民は選挙で投票する権利を持っています。しかし、重度の知的障がいや身体的障がいを持った方やご高齢の方等、それを行使できず投票行動に参加できない方がいるのも事実です。そういった方が投票手続きをスムーズに行える「投票支援カード」を導入し、より投票し易い環境を作っていただきたいと考えておりますが、本市のご所見をお伺いします。

【答弁】投票に支援が必要と思われる方に対しては、選挙事務従事者が積極的に声掛けし、必要な支援を丁寧に行うよう心掛けています。「投票支援カード」は、支援を必要とする選挙人が自ら提示することで、必要な支援をスムーズに受けられるものと認識しています。今後、投票に支援が必要な方が、より一層安心して投票所にお越しいただけるよう、「投票支援カード」の導入を検討します。

【その他の質問事項】

■就労移行支援施設の通所者への交通費助成について

6 地震体験車の導入について

質問者 自由クラブ 金沢 はるき

担当 消防救急課

【質問】当市では防災指導車（通称グラッキー）の運用がなされていきました。地震体験車の導入は防災意識向上に大いに役立つものです。グラッキーが修理不能になった経緯、地震体験を望む自治会や団体へ現在どのように対応しているのか、運用停止となる前の過去3年間の地震体験の実績、地震体験車の効果や必要性、具体的な導入についての市のお考えをお伺いします。

【答弁】令和2年11月に起震装置が故障し製造業者の業務撤退により修理不能となりました。現在は、愛知県が保有する予約抽選制の地震体験車を消防出初式など年4回程度借用していますが、自治会などへの対応はできていません。運用停止前の3年間は、毎年約100回派遣し体験者は1万人を超えており、防災意識の向上が期待でき、その必要性は高いと認識していますが、購入費用が高額なため、資金調達方法を含め導入について検討していきます。



7 こどもまん中社会の取り組みについて

質問者 公明党 田口 よしこ

担当 子育て推進課

【質問】子どもの権利条約の理念を春日井市として実現するために、子どもたちが読めるわかりやすい表現と子どもたちの意見を取り入れ市民と共に作る①「子ども権利条例」の制定について問う。こどもまん中社会の実現に向け、大人や社会側の意識変革が重要、子ども施策を社会全体で総合的かつ強力に推進していく為の包括的な②こども基本法の周知について問う。

【答弁】①子ども・子育てに関するニーズや環境は常に変化していくことから、条例の制定については、本市の状況を的確にとらえながら判断します。②こども基本法に掲げられている、基本的人権の保障や適切に養育されること、意見を表明する機会が確保されることといった基本理念は、施策を進めるにあたって共通するものであることから、「広報春日井」や市ホームページなどにより、周知していくべきものと考えています。



8 産休あけ、育休あけ入所予約について

質問者 橙進クラブ 鈴木 たかゆき

担当 保育課

【質問】本市では令和4年度から2歳児の保護者の育休退園を廃止したと聞いています。これにより継続して保育園を利用する人が増えた一方で、途中入園できない人が増加しています。そのため本来の復帰時期に復帰できず、育休中の本人も雇用主の企業にとっても双方にデメリットが生じます。働く女性を応援する本市の育休あけ入所予約制度導入について考えを問う。

【答弁】育休復帰の入所予約制度については、保護者が計画的に準備できることにより育休復帰の不安軽減に有効ではありますが、保育園の定員に余裕がない現状で導入した場合、保護者の就職などによる新たな入所希望に対応できないことが懸念されます。そのため、制度の導入にあたっては様々な課題を慎重に検証する必要がありますので、他市の取り組みなどを参考にしながら、調査研究していきます。

【その他の質問事項】

■学習支援講師について
■少年自然の家の今後について

一般質問

今回の定例会では、17人の議員が市の考え方や方針など、市政全般にわたり、37項目の質問を行いました。



市政全般にわたる問題について質問します

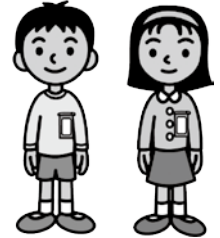
9 子どもの家の運営について

質問者 市民クラブ 伊藤 あんな

【質問】子どもの家の利用ニーズは近年非常に高く、希望者が利用できるようにすることは重要だが質の向上も必要です。①おやつについて全利用者同一回数・量での配布になっているが利用数、年齢によって対応ができないか②土曜日のおやつは必要なのか③現在の指定管理者で質の向上は期待できるのか④夏休みの昼食について宅配弁当等を導入する考えがないか問う。

担当 子育て推進課

【答弁】①量の違いによる不公平感や、おやつ代の徴収額が異なることによる業務負担の増加から、引き続き同量のおやつを提供します。②土曜日の利用率は1割未満のため、廃止も含めて検討します。③指定管理の更新にあたり、開所時間の前倒しなど、市が検討している事項を実施できる団体を選定できるよう努めます。④他市の事例や状況も注視しながら、引き続き弁当の提供について調査研究します。



10 ひとり暮らし高齢者の孤立・孤独対策について

質問者 市民クラブ 小嶋 小百合

【質問】①昨年度の孤立死の件数を問う。市民が生活困難になった時にワンストップで支援ができる窓口を作り、電話番号を書いたシールを全世帯に配布したらどうか。②独居高齢者が孤立しないように誰かと会話をする機会を増やす必要があると思うが、市の考えを問う。③不幸にも孤立死した時、その死を伝えたい相手を生前に登録しておく制度について市の考えを問う。

担当 地域福祉課

【答弁】①市が把握した孤立死件数は100件です。ワンストップで対応する総合的な相談窓口は、高齢者を対象とした地域包括支援センターなどを設置しており、各種相談窓口が連携し、世代や分野を問わない包括的な相談支援体制づくりに努めます。周知は、効果的な方法を調査研究します。②地域包括支援センター等が高齢者サロンの体験機会を調整するなど環境づくりに取り組みます。③本人が生前に指定した方に開示する終活登録制度は、必要な調査研究をします。

【その他の質問事項】

- 春日井市LGBTQフレンドリー企業登録制度について
- 市役所のジェンダーギャップについて

11 春日井市自転車活用推進について

質問者 市民クラブ 鈴木 ひろゆき

【質問】春日井市自転車推進計画の自転車通行空間整備について、今年度9月1日に春日井市では初となる自転車専用通行帯が整備されましたが、整備した内容として場所、工期、工事概要、金額、カラー塗装と白線の金額比較と今後、春日井市自転車推進計画に基づいた整備箇所の展望についてお尋ねいたします。

担当 道路課

【答弁】今年度整備した箇所は、神領駅北交差点から金ケ口町交差点までと総合体育館前交差点から大手橋西交差点までの2路線で、工期は約5か月です。工事は、既設区画線の消去後、路面カラー塗装を施工し、事業費は約4200万円です。路面カラー塗装は、白線と比べ1㎡当り約2倍の費用がかかります。今後も引き続き、通勤や通学など日常で自転車利用の集中が想定される路線を選定し、整備していきます。



12 民生委員・児童委員制度の現状と課題について

質問者 市民クラブ 小原 はじめ

【質問】民生委員が昨年12月1日に一斉改選され全国で定数より1万5191人欠員が生じている。一人暮らし高齢者が増加し、地域福祉の推進向上のために欠くことのできない存在である民生委員について、本市における欠員状況を問う。また、「人生100年時代に向かって」「地域共生社会の実現に向けて」重要な役割を果たす民生委員制度維持に向けた取り組みを問う。

担当 地域福祉課

【答弁】民生委員・児童委員の選任状況は、定数389人のうち27人が欠員です。人生百年時代、誰もが安心した生活を送るために行政はその責務をしっかりと果たし、民生委員・児童委員には関係機関と連携しながら活躍することを期待しています。市としても、市民の皆様が民生委員・児童委員の大切さを理解していただけるよう、その役割の周知普及を一層進め、負担軽減や活動への支援のあり方など持続可能な制度の構築に努めていきます。



一般質問は、市当局に対し施策・事業などの現状や将来計画の考え方など、市民に密着した問題をただすため行うものです。各議員の質問と当局の答弁を、要旨で掲載しています。（一般質問については、質問者から提出された原稿で掲載しています。）

13 防犯灯の管理について

質問者 公明党 小林 のぶ子

【質問】防犯灯設置の背景は、昭和30年代に暗闇における犯罪防止、公衆の安全を図る目的で「防犯灯等整備対策要綱」を閣議決定したことにある。以来本市でも町内会により1万7千灯以上が設置されてきた。時代背景も変わり、且つ町内会の加入率低下による電気料負担等の不公平感が高まる今、本市においても防犯灯の「市による設置・維持管理」を行う考えはないか。

担当 市民活動推進課

【答弁】防犯灯は、町内会が地域の実情に合わせ、市から設置や電気料の一部に補助金を受けながら設置・維持管理しています。安全・安心で住みよいまちづくりには、防犯灯は必要な設備であり、現時点においては、地域の実情を把握している町内会による管理が適切と考えています。このため、引き続き町内会への支援を積極的に進めていくとともに、今後の適切な管理のあり方について調査研究していきます。

【その他の質問事項】

■子ども・子育て支援のさらなる充実について

14 公共の場の雑草対策について

質問者 橙進クラブ 加藤 たかあき

【質問】春日井市の道路は全長1272kmありますが、年々劣化によってアスファルト部分とブロックの隙間から雑草も多くなっておりまゝ。至る所で生えてしまう雑草に対して隣接している住民の多くが、除草作業を行なってくれております。草抜きに対する近隣の方の負担軽減、住環境美化の為にもより雑草対応が必要だと考えますが雑草対策について問う。

担当 道路課・公園緑地課

【答弁】雑草対策は、通行に支障となる箇所や街路樹がある路線を選定して、業者に委託し、おおむね年2回除草しています。また、地元から個別に要望があった箇所についても適宜対応していますが、より迅速な対応に努めていきます。



15 PFAS汚染について

質問者 共産党 伊藤 建治

【質問】本市の水道水に有毒で蓄積性の高いPFASが混入したまま配水されている。腎臓がんや脂質異常をもたらす危険性が指摘されている。原因となっている井戸の使用をやめるべき。近隣自治体の住民の血液から高濃度のPFASが検出された。市民の健康を守るため血液調査を実施すべき。河川水も汚染がある。調査を拡大し実態を把握する必要がある。それぞれ所見を問う。

担当 配水管理事務所・環境保全課

【答弁】国は暫定目標値50ng/L以下の管理と、その取扱いを検討していることから、市は現時点で水源井戸を停止する考えはありません。また国が健康への有害性調査を実施する方針のため、市独自で実施する考えはありません。なお、市では環境を把握する目的で、本年8月に市内の河川等6地点で水質調査を実施し、全ての地点で、国が定める暫定目標値50ng/L以下であることを確認しており、ホームページで公表しています。

【その他の質問事項】

■学校給食について ■子どもの家について ■学習支援事業について
■学校へ行けない子どもたちへの支援について
■JR中央線、出川町の踏切について ■リニア中央新幹線工事について

16 新型コロナワクチン接種後遺症について

質問者 共産党 石田 裕信

【質問】新型コロナは5類になった今でも、ワクチン接種が推奨されています。一方でワクチン接種後に体調を崩した可能性がある方についてあまりクローズアップされていません。①HPでワクチンに関してメリットデメリットを分かりやすく表示すること②予防接種健康被害救済制度の申請情報を公開すること③救済制度の申請方法の周知を積極的に図ることについて問う。

担当 健康増進課

【答弁】①市ホームページでは、Q&Aを設け、ワクチンの効果だけでなく、副反応のリスクや健康被害に関する情報も、広く周知に努めています。②健康被害救済制度の申請状況は、個人が特定されないように配慮した上で公表します。③救済制度の申請方法の周知は、接種券の送付にあわせて制度を記載したチラシを同封し、市ホームページでも受付窓口の案内や給付の流れを図示するなど工夫を重ねています。今後も、分かりやすく適切な情報提供に努めます。

【その他の質問事項】

■市内の野生動物について ■一人暮らしの高齢者への見守り支援について
■障がい児の登下校支援について

17 障がいのある人への配慮について

質問者 共産党 原田 祐治

担当 施設管理課

【質問】①春日井市が設置した点字ブロックは、色が周囲と似ているものがあり弱視の方が認識しづらく困っているという声が寄せられている。点字ブロックはどのような考えで設置されたか。当事者の意見は聞いたのか。今後の考え方について問う。②市の施設の車いす使用者用の駐車場は国の基準を満たしていないなどのものがある。改善の考えについて問う。

【答弁】①点字ブロックは関係法令などに基づいて整備しており、施設の用途や意匠、材質などに応じて色を決定しています。最近実施した施設整備では、当事者に直接意見を聞いたことはありませんが、今後は、整備する施設の用途や規模などを勘案の上、必要に応じて対応していきます。②国の基準が制定される前に整備された公共施設では、現在の基準を満たしていないものがありますので、今後の施設改修に合わせて改修していきます。

【その他の質問事項】

- 義務教育の費用負担を軽減することについて
- 土地利用規制法について

委員会開催状況

令和5年第3回定例会閉会後に行われた委員会は、次のとおりでした。

- 文教経済委員会（8月16日）
報告事項
 - 1 株式会社ホテルプラザ勝川の経営状況について
 - 2 令和5年度教育に関する事務の点検及び評価報告書について
- 厚生委員会（8月17日）
報告事項
 - 1 社会福祉法人春日井市社会福祉協議会の経営状況について
- 建設委員会（8月18日）
協議事項
 - 1 公共交通整備に係る要望活動について
 報告事項
 - 1 下水道事業受益者負担金について

令和5年第4回定例会中に行われた委員会は、次のとおりでした。

- 予算・決算委員会（9月12日、25日）
付託議案 14件
- 文教経済委員会（9月14日）
付託議案 1件、請願 2件
- 厚生委員会（9月15日）
付託議案 2件
- 建設委員会（9月19日）
付託議案 2件
- 総務委員会（9月20日）
付託議案 1件

編集委員一同

「異常気象」という言葉をよく聞くようになったのはいつごろからでしょうか。今年の夏もまさに異常気象と言える暑さでした。気象庁によりますと、統計開始以来、今年の暑さが飛び抜けているそうです。この暑さは日本だけではなく、世界気象機関（WMO）によると今年は世界の平均気温が観測史上最高だったそうです。この先、地球はどうなっていくのか心配になります。9月になってもこの異常な暑さが続く中、令和5年第4回定例会が開かれました。

ところで、本誌の表紙に使われる写真は、市民の皆様から寄せられた写真の中から、編集委員全員で議論して選ばせていただいています。掲載写真以外をご紹介できないのが残念ですが、今後ご応募頂く写真も楽しみにしています。奮ってご応募ください。

編集後記

令和5年第5回定例会予定

- ▽11月29日(水) 10:00～ 本会議(提案理由説明)
 - ▽12月 1日(金) 10:00～ 本会議(質疑、委員会付託)
予算・決算委員会前期全体会
 - ▽12月 5日(火) 9:00～ 文教経済委員会・分科会
 - ▽12月 6日(水) 9:00～ 厚生委員会・分科会
 - ▽12月 7日(木) 9:00～ 建設委員会・分科会
 - ▽12月 8日(金) 9:00～ 総務委員会・分科会
 - ▽12月12日(火) 10:00～ 予算・決算委員会後期全体会
 - ▽12月13日(水) 10:00～ 本会議(一般質問)
 - ▽12月14日(木) 10:00～ 本会議(一般質問)
 - ▽12月18日(月) 10:00～ 本会議(採決)
- ※議事の都合により、日程が変更になる場合があります。

写真募集

「かすがい市議会だより」の表紙をあなたの写真で飾ってみませんか

応募の締め切り

2月発行第127号表紙写真を12月15日まで受け付けています。

詳しくは春日井市議会ホームページをご覧ください。

<https://www.city.kasugai.lg.jp/shigikai/1020123.html>



お知らせ

編集の都合により、公募写真以外の内容が表紙となる場合があります。

■視覚障がいのある方に、本紙を音読した「声のかすがい市議会だより」(カセットテープ又はCD)を郵送します。事前に登録が必要ですので、ご希望の方はご連絡ください。

■発行／春日井市議会 〒486-8686 愛知県春日井市鳥居松町5-44 ☎(0568)81-5111(代)

■編集／議会報編集委員会 ■問い合わせ 議事課 ☎(0568)85-6492

市議会だよりのホームページアドレス <https://www.city.kasugai.lg.jp/shigikai/dayori.html>

